












〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法			注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				純正部品手配	取付キット類			
					型番	主な付属品		
R3/12～現在	S700M系 S710M系	ワイド2D窓口付車 (オーディオレス)	W2D	KJ-D92D④ +	 注3	7,700円	注5,6,7	純正バックカメラ接続アダプター (注10,11) ● KK-D301BAⓇ 7,700円
				RD-N002	 注4	2,200円		
		注1	2D	KJ-D92D④	 注3	7,700円	注8,9	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル (注10,11) ● RD-D202BC 5,500円 ● RD-D201BC 4,950円 ● RD-D101BC 4,950円
		AM/FMラジオ付車 注2					未調査	


※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 一部グレードに標準またはメーカーオプションのオーディオレス（ワイド2D窓口で純正ブラケットなし）の場合で、車両のオプションコネクタは24Pです。
- (注2) 一部グレードに標準のAM/FMラジオ付車は、取付スペースの縦方向が狭くW2D/2Dモデルの商品は取付不可。また、1Dモデルの商品の取付可否は未調査で不明です。
- (注3) KJ-D92D④にはブラケット、パネル（L、R）、配線コネクタ（10P）、変換コネクタ（24P→20Pおよび車速信号他の取だし線）、ネジ類等が同梱されています。
- (注4) RD-N002はサイバーナビや楽ナビを各種取付キットと組み合わせて取付けるための汎用電源ケーブルです。
- (注5) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）の取付けには、電源ケーブル RD-N002と、ブラケットや変換コネクタ等が同梱されているKJ-D92D④の同時購入が必要です。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912Ⅲ/RW920-DC等）の場合、RD-N002の購入は不要です。
- (注6) KJ-D92D④に同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注7) AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wにはダイレクト接続コネクタが同梱されていますが、オプション用5Pコネクタがダイレクト接続できず、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、同梱のダイレクト接続コネクタの使用は推奨しません。
- (注8) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルの使用も可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注9) KJ-D92D④に同梱のブラケット使用時は、1Dサイズ商品の下段への取付けも可能です。
- (注10) メーカーオプションのバックカメラ付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクタから映像用配線が20Pコネクタに分歧されている場合に使用できます。純正バックカメラに電源を供給し、映像信号をKK-D301BAⓇではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクタ（AVIC-RW920-DC等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D201BCでは8Pコネクタ（AVIC-CW912Ⅲ/RW912等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D101BCでは5Pコネクタ（2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状）で出力することが可能となります。
- (注11) メーカーオプションの視界補助バック付車で、バックカメラ映像がスマートインナーミラーに表示されている場合、本体側にバックカメラ映像を表示する場合には、別途ディーラーオプションの「スマートインナーミラーと共着するためのハーネス」を手配し、スマートインナーミラーとの間に割り込ませる必要があります（この場合、スマートインナーミラー側にバックカメラ映像は表示されなくなります）。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRR							カスタムフィット							注記 B	ボックス タイプ					ユニットタイプ					サテライト									
			TS- Z900PRR	TS- V173S	TS- C1730SⅡ C1730Ⅱ F1740SⅡ F1740Ⅱ	TS- C1630SⅡ C1630Ⅱ F1640SⅡ F1640Ⅱ	TS- F1040SⅡ F1040Ⅱ											TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510-B	TS- STX710AS											
バン	純正SP付 (16cm)	①	×	×	×	◎②③	×																														
	SPなし車	④																																	×	○ ⑨⑩ ルーフ サイド	○ ⑨⑩ ルーフ サイド
	荷室側面	⑤													⑥		×	×	×	◎⑧	●⑧																
注記	<p>① オーディオレス車に標準の純正スピーカー (16cm) が装着されている車両の場合。</p> <p>② 車両の純正ブラケットをそのまま使用して取付けます。なお、取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。</p> <p>③ スピーカーのマグネットの上部が純正ブラケットの背面カバー部に当たる場合は、ブラケット側の当たる部分を切取って取付けてください…… (特にTS-F1640SⅡ・F1640Ⅱを純正ブラケットの中心に取付けるためには、ブラケットの切取加工が必要になります)。</p> <p>④ 純正スピーカーなし車は未調査で、取付可否は不明です。</p> <p>⑤ 荷室側面には純正スピーカーの設定はありません。</p> <p>⑥ 平板トリム車の場合のトリム表面からの汎用取付け。</p> <p>⑦ 奥行有効寸法不足で取付不可。</p> <p>⑧ 下方の鉄板穴の前方寄りに取付可。ヘッドレスト固定バンド付車の場合も、固定バンドには当たらずヘッドレストの固定は可能です。</p> <p>⑨ リアピラー部にはトリムがないため取付不可。</p> <p>⑩ 荷室上部にあるユースフルナットのネジ穴 (M6) に、スピーカーに付属の取付金具 (車両のネジ穴などへの取付用ステー) を使用して取付けます。なお、デッキサイド部のユースフルナットにも取付け自体は可能ですが、リアサイドウインドー後方のユースフルナットは、バックドアのトーションバーに当たるため取付不可。</p>																																				

〔PRR/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊗	取付可 (別売の「コーススピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「コーススピーカー取付キット」使用)	⊚	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
○	取付可 (鉄板加工が必要)	⊗	取付可 (スピーカーに付属のスペーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。